

# 有限温度QCDのエンタングルメント・ネガティビティの格子計算

大阪大学大学院 理学研究科 赤松幸尚、浅川正之

目的 有限温度QCDの量子状態の量子相関を調べる。

内容 混合状態のエンタングルメント指標であるネガティビティをレプリカ法により経路積分で評価する。

結果 2022年度は主に計算の実行可能性について検討した。

利用した計算機 OCTOPUS Xeon Phi nodesで申請（不使用）

ノード時間 0時間

使用メモリ 0GB

並列化 0ノード 並列